

No. 12 Lさん	22歳（女性）
I. 前就労期（学歴、職歴、生活習慣、対人行動、気持ち）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 5人家族の長子。「進学校」卒。 ・ 父親はマイペースで家にいないのが当たり前で、友人の家族が不思議に思えるくらい。 ・ 母親は保育士で威厳があり、父親役もこなす。弟の進学も母が主導で決めていた。 ・ 弟二人とは仲が良い。 	
II. 未就労期（きっかけ、生活習慣、対人行動、気持ち、継続要因）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 母親が看護師になることを期待しているのが重荷だった。 ・ 自分では行きたい大学もなく高3の1月から「引きこもり」生活に。 ・ 父方祖父の死亡をきっかけに祖母宅へ引っ越す。家事手伝いとアルバイトをして過ごす。この頃うつ状態、情緒不安定、自傷によりメンタルクリニックを受診。 ・ アルバイト先での人間関係（いやみな上司）と労働条件（遅番が多い）がつらく1年後祖母宅から自宅へ戻る。その後は父親の仕事の手伝いをして過ごす。 	
III. 被支援期（きっかけ、支援内容とその長短、影響や変化、気持ち）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 母親が新聞で見つけて説明会に参加、本人に勧める。見学をしたところ「いいきっかけかもしれない」と思う決意。塾生に女性がいないのは不安だった。 ・ 塾長はじめスタッフは「心の支え」で自分をゆだねられる存在だった。現状をどうにかしようという気持ちになれた。塾生との生活では自分は恵まれている方だと思い勉強になった。 ・ 塾生活を通して以前よりは自分の気持ちが言えるようになった。人を信じることで自分を開けるようになることに気づいた。 	
IV. 現在（就労のきっかけ、気持ち、成長可能性、今後の考え）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 塾でパンフレットをもらったのをきっかけに資格講座へ通った。やりたいというよりやることがほしかった。資格講座で現在の職場を派遣業務で紹介され就職。 ・ 自分がしたい仕事ではないが楽しい。「働くのがイヤ」ではないことに気づいた。そのうちやりたいことが出来るかもしれないけど、今の仕事は続けてみたい。 ・ 塾長さんの期待にこたえたい、スタッフが喜んでくれるという気持ちが支えになっている。 	